

新大学院生のための 図書館案内 2025.4 効率的な文献収集のために



1

新大学院生の皆さんに図書館のご案内をします。

研究のための資料収集の流れ

1. 文献検索

- ・ 先行研究文献を探す
- ・ 引用・参考文献を探す

2. 資料の所在調査

3. 事柄やデータについての調査

2

図書館は大学院生が研究などを行う上での様々なサポートを行っています。

この案内では、研究を進めるおおよその流れに沿って、主として資料収集の方法について紹介します。

1. 研究では、選んだテーマの概要や先行研究について調べる、読んだ文献に挙げられた参考文献や引用文献を探す、ということを行うでしょう。そのための手段としてのオンライン・データベースの説明をします。
2. 必要な論文情報を取得した後は、論文そのものの入手が必要になります。そのための資料の所在調査について説明します。
3. 文献以外の必要情報などの調査に役立つ資料を紹介します。

1. 文献検索

○データベースによる文献検索

分野・収録範囲に注意！

→分野によってそれぞれのツールがあります。

3

文献の検索には、文献情報を収録したデータベースを利用します。

データベースを利用する際には、その種類と特徴に注意してください。

どの分野のデータベースか、収録年の範囲はどのくらいかなどの確認が必要です。

データベースの使い方にも個々の特徴があり、それぞれ異なります。

不明な点があれば、図書館・参考係にお尋ねください。

図書館ホームページ



これが図書館ホームページです。 <https://lib.jwu.ac.jp/>

蔵書検索、利用案内、データベースへのリンクなどがあります。

スライド5の「オンライン・データベース」、
スライド6・7の「主題別データベース」、
スライド11の「電子ジャーナル一覧A-Z」は、
ホームページ左側にリンクを作成してあります。

それぞれ、
スライド5の「オンライン・データベース」、
スライド11の「電子ジャーナル一覧A-Z」は、《データベース》より、
スライド6・7の「主題別データベース」は、
《探し方案内＞雑誌論文検索データベース》より利用できます。

1. 文献検索 主題別データベース

日本語

分野	文献検索データベース		収録内容
人文・社会科学・自然科学など全般	CiNii Research	Free	VPN
	国立国会図書館サーチ (NDL SEARCH)	Free	
自然科学・工学・医学など 科学技術全般	JDream III	目	VPN
農学・畜産・水産など	JASI	Free	
建築	日本建築学会論文等検索システム	目	VPN
服飾	身裁文献データベース	Free	
経済学	経済史文献解題データベース	Free	
女性学	Winet文献情報データベース	Free	
日本語学	日本語研究・日本語教育文献データベース	Free	
日本文学	国文学論文目録データベース	Free	

6

本学で利用できる主な文献検索用データベースは、このようなものがあります。
<https://lib.jwu.ac.jp/lib/SM2.html>

分野ごとに使うものも異なりますが、よく使われるものを挙げました。

これは、日本語の文献が検索できるデータベースです。

1. 文献検索 主題別データベース

英語

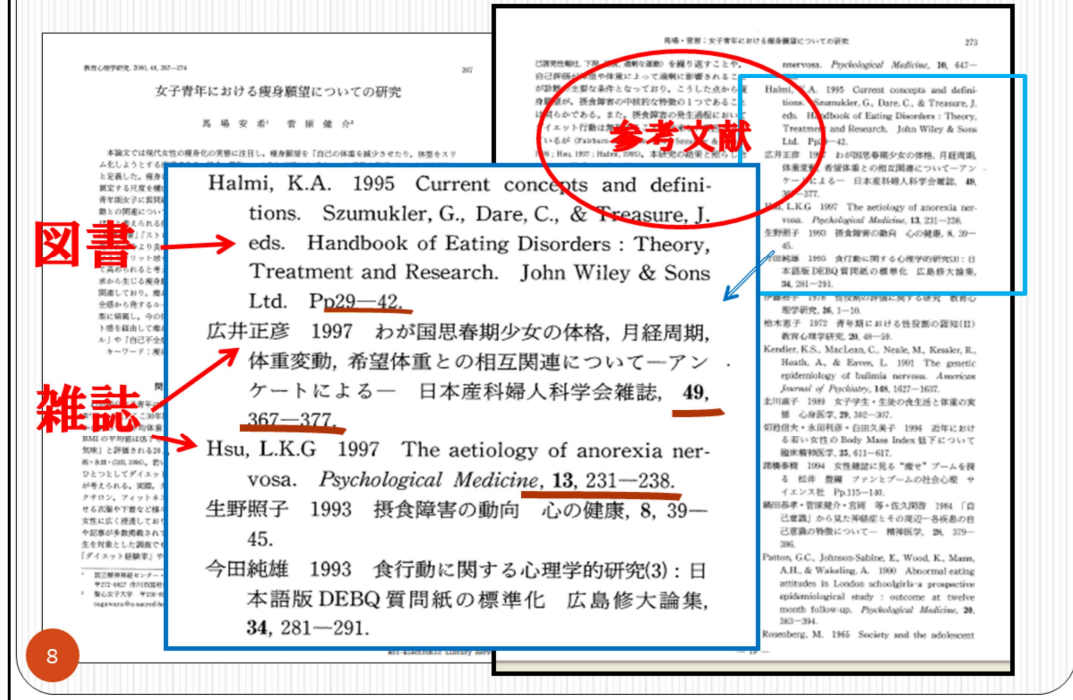
分野	文献検索データベース			収録内容
人文・社会・自然科学	ProQuest Central	目	VPN	人文社会から自然科学まで幅広い分野の雑誌・新聞の文献の書誌情報を収録。 本文へのリンクがあるタイトルあり。
心理学	PsycINFO	目	VPN	心理学及びその境界領域に関する文献の書誌情報を収録。 一部は本文へのリンクあり。
歴史学	Bibliography of British and Irish History	目	VPN	ローマ時代から現代までのイギリス・アイルランドの歴史・社会・政治・文化などに関する文献の書誌情報を収録。
	International Medieval Bibliography Online	目	VPN	ヨーロッパを中心に北アフリカ・中東を含む地域の中世史（AD300～1500年）に関する文献の書誌情報を収録。
教育学	ERIC	Free		教育に関する雑誌文献の書誌情報や教育関係の資料などを収録。
芸術	Performing Arts Periodicals Database	目	VPN	舞台芸術関連の学術誌・一般誌の論文情報を収録（一部は本文リンクあり）。
	Music Periodicals Database	目	VPN	音楽関連雑誌（学術誌・一般誌）の論文情報を収録（一部は本文リンクあり）。
言語学	MLA	目	VPN	言語・文学関係の雑誌・図書の文献の書誌情報を収録。
文学	MLA	目	VPN	言語・文学関係の雑誌・図書の文献の書誌情報を収録。
	Gale Literature (iBLiterature Resource Center)	目	VPN	文学に関するレファレンス情報と文学の批評・評論の文献を収録。
自然科学・工学・医学など科学技術全般	JDream III	目	VPN	国内・国外で刊行された雑誌文献などの書誌情報・特許情報を収録。 日本語文献・外国語文献とも日本語でも英語でも検索・表示できるのが特徴。
医学・生命科学	PubMed	Free		生物・医学分野全般の雑誌文献の書誌情報を収録。
自然科学・社会科学	SCOPUS	目	VPN	自然科学各分野・社会科学・心理学・経済学の文献情報などを収録。
農学・動物学・環境学	AGRICOLA	Free		農学とその関連分野の文献の書誌情報などを収録。
化学・生化学	SciFinder-n (個人の登録が必要です。図書館参考係までお申し出ください。)	目	VPN	化学を中心とした科学分野の雑誌文献の書誌情報・特許情報や化学物質構造式などを収録。

7

こちらは、英語文献を検索するデータベースです。

<https://lib.jwu.ac.jp/lib/SM2.html#eigo>

参考文献の見方

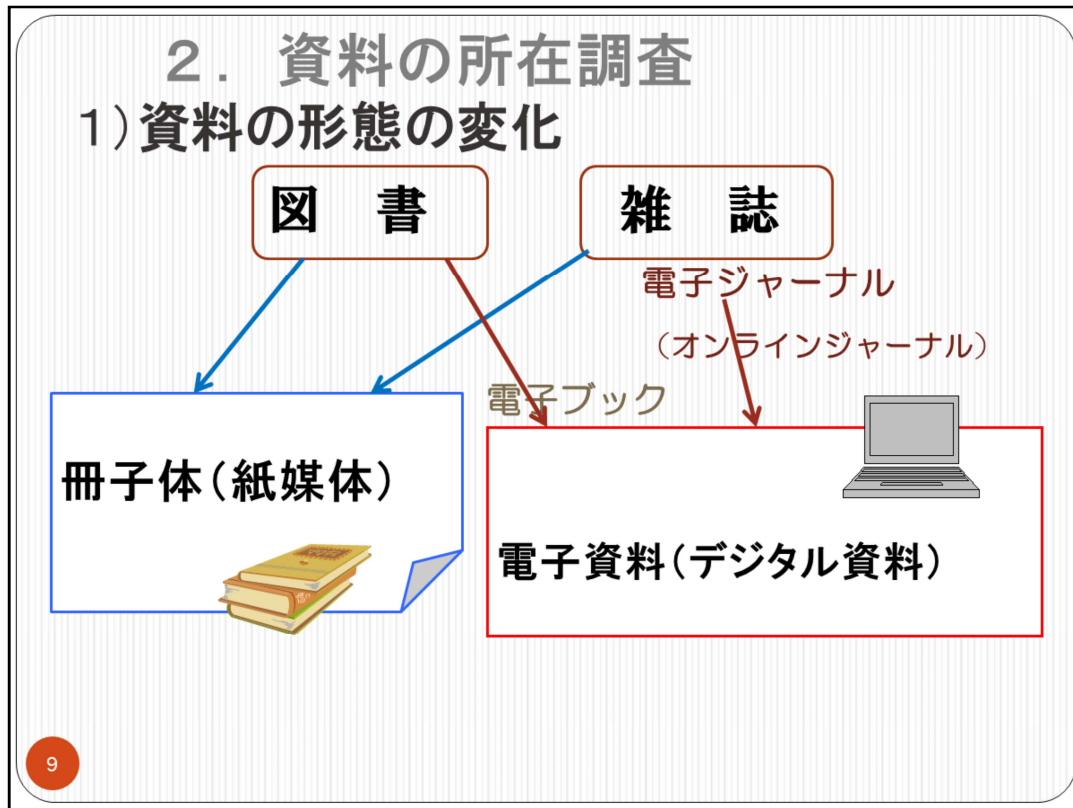


一般的な参考文献の見方を説明します。

上記はある雑誌論文の先頭と最終ページです。論文の最後に参考文献のリストがあります。

青枠のように参考文献のリストを拡大しましたが、上が図書、あとは雑誌の論文です。

見分け方は、簡単には巻号とページの表記があるのが雑誌、巻号がなくページ数のみが図書という目安となります。



スライド6・7で挙げた文献検索データベースは、主として、どのような論文が書かれているか、何という資料にいつ発表されたかということの調べ方です。

ではつぎに、それらの論文の本文をどのように入手するかについて説明します。

ここで、資料の形態について簡単に説明します。

従来紙に印刷されていた図書や雑誌論文について、同じ内容がデジタル化されてデバイスでも利用できるようになりました。

紙で発行されていた雑誌がデジタルとしても発行されたもの、それが電子ジャーナルです。オンラインジャーナルとも言っています。

つまり同じ内容の論文が冊子体の雑誌と電子ジャーナル両方で読めるわけです。

雑誌は今ではほとんどが紙(冊子体)だけでなくデジタルでも提供されています。最近はデジタルのみで刊行される電子ジャーナルもあります。

しかし、デジタルで提供されていない雑誌も分野によってはありますので、場合によって冊子体を利用する必要もあります。

2. 資料の所在調査

2) 本学で利用できる電子ジャーナル

	Free	科学技術振興機構(JST)が研究支援事業の一環として提供している電子ジャーナルシステム。学協会を中心とする日本国内の電子化された論文雑誌を閲覧することが可能。
	VPN	日本語の医学文献の検索・全文閲覧ができる。医薬品・医療関連サービスの情報なども提供している。
	VPN	日経BP社が発行する雑誌(『日経ビジネス』『日経WOMAN』『日経アーキテクチュア』)などの約50誌の記事を検索・閲覧できます。
	VPN	American Chemical Society (アメリカ化学会)が発行する雑誌の電子ジャーナルデータベース。1879年創刊の『Journal of the American Chemical Society』はじめすべての雑誌が創刊から最新号まで閲覧できます。
	VPN	「JSTOR Archival Journals and Primary Sources Collection」は、人文科学、社会科学、自然科学のJSTORの全ての学術雑誌コレクションと全ての一次資料コレクション、合わせて全27コレクションを提供。学術雑誌コレクションは創刊号より概ね最近5～1年前まで閲覧可能。収録内容はこちら。
	VPN	イギリスで刊行の科学論文雑誌の電子ジャーナル。2008年4月からの論文を検索・閲覧できます。 (ProQuestからは1990年～1年前まで閲覧可能)
	VPN	Oxford University Pressが刊行しているバックナンバーの電子ジャーナル。約140誌の創刊号～1995年までの本文、1996～2003年までの一部本文、それ以外はAbstractのみ閲覧可能。NII-REOのサーバから提供。
	VPN	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America アメリカのNational Academy of Sciences 発行の機関誌の電子ジャーナル。創刊号～最新3か月を除く号まで閲覧可能。
	VPN	アメリカで刊行の科学論文雑誌の電子ジャーナル。1997年～現在までの論文を検索・閲覧できます。 (ProQuestからは1988年～2005年まで閲覧可能)
	VPN	Springer社とその系列会社が刊行している電子ジャーナル約1600誌の2000年以降の論文が閲覧可能です。そのうち約1000誌は創刊号からすべて閲覧できます。黄色の鍵マークの印の雑誌はAbstractまでの閲覧となり、本文は閲覧できません。利用ガイドはこちら。 (「SpringerLink」から名称変更になりました。2024.10.24)
	VPN	Springer Science+Business Media社が刊行している約1000誌のバックナンバーの電子ジャーナル。創刊号～1999年までの論文が閲覧可能。NII-REOのサーバから提供。本文が閲覧可能なタイトルがアルファベット順のリストになっています。本文はSpringerLinkのサイトからアクセス可能です。
	VPN	Taylor & Francis社の理工学系コレクション3分野(化学、物理学、数学・統計学)の124タイトルの電子ジャーナルバックファイル。Start Yearから1996年の範囲の本文PDFが利用できます。NII-REOのサーバから提供。本文が閲覧可能なタイトルがアルファベット順のリストになっています。本文はTaylor & Francis社のサイトからはアクセスできません。
	VPN	アメリカ版ヴォーグ誌のオンライン版です。1892年創刊号より最新号までが検索・閲覧できます。インターフェースはProQuestからとなります。

10

<https://lib.jwu.ac.jp/lib/OD.html#denshijianaru>

電子ジャーナルは、冊子体のものとちがい、図書館に来なくても研究室や自宅(VPN)からでも利用できるという利点があります。

スライド6・7で紹介した文献検索データベースの検索結果から、電子ジャーナルの本文へ直接リンクが張られているものもあります。

本文を探すときは、冊子体でも電子ジャーナルでも次のことに注意が必要です。

図書館・研究室で所蔵している雑誌は、発行されている全てを所蔵しているとは限りません。

電子ジャーナルについても、提供されている全ての論文を閲覧できるとは限りません。

したがって、雑誌論文を入手するためには、学内でどの雑誌(冊子体)がどの範囲で所蔵されているか、電子ジャーナルではどの範囲を購読しているか、確認が必要です。

2. 資料の所在調査

3) 電子ジャーナル一覧 A-Z

日本女子大学 JWU Link
電子ジャーナル一覧 A-Z

日本語

タイトル カテゴリ 総合検索 CitationLinker

0-9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z Others
あ い う え お か き く け こ さ し す せ そ た ち つ と な に ぬ の
は ひ ふ へ ほ ま み む め も や ゆ ょ り る れ ろ ん Others

タイトル: ☒ で始まる ☐ を含む

※省略名・別名でも電子ジャーナルを検索できます。

Go

ジャーナルの総数: 1
詳細表示に切り替え

ジャーナルタイトル	利用可能範囲	ベンダー	操作
母性衛生 [ジャーナルの資源を見る]	1994 -	35 (1) -	Medical Online Library

トップに戻る

「電子ジャーナル一覧A-Z」では、利用可能な電子ジャーナルの確認ができます。
<https://sfx3.usaco.co.jp/jwu/az>

これは、学内から見ることでできる電子ジャーナルをアルファベット順にリストにしたものです。

リストから探したり、雑誌名で検索することもできます。オンラインで提供されている範囲も確認できます。

日本語の電子ジャーナルも、探すことができます。

2. 資料の所在調査

4) JWU Link (リンクリゾルバ)

文献検索データベースから本文へのナビゲーションシステム

文献検索データベース

CiNii Research
JDream III
PsycINFO
MLA
SCOPUS
ProQuest 等

1

本文へ

OPACへ
(学外の所蔵検索等)

また、「リンクリゾルバ」という機能もあります。

これは、スライド5・6・7で紹介した文献検索データベースから、本文へのナビゲートを行うものです。

本学では「JWU Link」という名称にしています。

文献検索結果に、JWU Link のリンクボタンがついていたら、クリックしてみてください。本文を入手するための手段が一覧できる画面が開きます。

電子ジャーナルとして本学から利用可能であれば、フルテキストのところが①のようになっています。

また、フルテキストがなくても、OPACボタンを押せば、その論文が載っている雑誌が、冊子体で本学に所蔵されているかも自動的に検索してくれます。

CiNii Booksを押すことにより、他大学の所蔵を探すことができます。

2. 資料の所在調査

5) 本学の蔵書検索

OPAC (オンライン目録)



こどものあそび環境
仙田満喜 -- 鹿島出版会, 2009. <BB00166992>

便利機能: ブックマーク 出力 メール 文献管理

詳細情報を見る

所蔵一覧 1件~4件 (全4件)

ナンバーをクリックすると所蔵詳細をみることができます。

No.	番号	所蔵館	配置場所	請求記号	資料ID	状態	返却予定日	予約
0001		目白地区	図書室	j629.35jSen	23549135	配架済		0件 予約
0002		西生田地区	西生田保存書庫	j629.35jSen	31855554	配架済		0件 予約
0003		目白地区	読生活経済	j629.35jSen	24208112	配架済		0件
0004		目白地区	児童	j629.35jSen	24900159	配架済		0件

○検索した資料の所在

- * 配置場所・請求記号を確認
 - ・図書館→書架へ
 - ・西生田保存書庫→取り寄せ
 - ・研究室→各研究室で利用

13

ここまでは、主として雑誌の論文についての探し方と、オンラインでの入手のしかたを説明しました。

次に、本学の「蔵書検索」について説明します。

図書や冊子体の雑誌を探すときは、本学の「蔵書検索(OPAC)」を検索してください。

本学は、図書90万冊と20,000タイトル以上の冊子体の雑誌を所蔵しています。資料探しのときは、まず学内にあって探してください。

所蔵があった場合、配置場所と請求記号を確認して利用してください。

西生田保存書庫で所蔵している資料も、学内便で取り寄せをして利用することができます。

図書はwebで、雑誌は地下1階カウンターで申し込んでください。

また、研究室資料は、研究室ごとに管理が異なりますので、研究室に問い合わせてください。

My JWULIS (マイジュリス)

利用者認証

利用者ID(または登録名)およびパスワードを入力してください

利用者ID(または登録名)

パスワード

**Japan Women's University Library
Information System**

**利用状況が確認できる！
貸出更新・予約ができる！
JASMINEアカウントで利用**

14

こちらは、「マイジュリス」という、「利用状況の確認」などをweb上からできるサービスです。

借りた本の返却日の確認や、貸出期限の更新、学外への文献複写依頼、相互貸借依頼などが可能です。

また、OPACの検索結果から、貸出中の本の予約、西生田保存書庫からの図書の取り寄せができます。

大学から発行されるJASMINEアカウントで利用できます。

MyJWULISの「利用者情報」に、メールアドレスを登録しておいてください。

予約や取り寄せ図書の到着通知、返却期限の通知などを、メールで受け取ることができます。

2.資料の所在調査

6) 探している文献が学内にないときは

①他大学図書館・専門諸機関での閲覧 (紹介状が必要です)

* 学習院大学図書館、お茶の水女子大学附属図書館、
跡見学園女子大学図書館は学生証で利用可能

②郵送による文献複写の取り寄せ ⇒ webでも可能

③図書館間相互貸借(図書のみ) ⇒ webでも可能

④購入希望申込み ⇒ webでも可能

15



いずれも参考係で受付けています。

必要な文献が学内にないときは、次のような方法があります。

①他大学図書館・専門諸機関での閲覧

紹介状が必要です。大学図書館、特に私立大学図書館は、原則として紹介状を持参する取り決めになっています。あらかじめ所蔵の有無を確認し、相手に連絡をとった上で発行しますので、2～3日余裕をもってお申し込みください。最近は国立大学などで紹介状不要という図書館もありますが、そのときでも、所蔵確認をしてからの来館を求められることがあります。

学習院大学、お茶の水女子大学、跡見学園女子大学の図書館とは、相互利用協定を結んでいます。学習院大学は、学生証の提示で図書館資料の閲覧・貸出が可能です。お茶の水女子大学、跡見学園女子大学は、学生証の提示で図書館の資料の閲覧ができます。ただし、研究室資料の利用を希望する際には、どの大学も事前連絡が必要です。

*いろいろなケースがありますので、他大学図書館を利用したいときは、参考係までご相談ください。

②郵送による文献複写の取り寄せ

所蔵館を訪問せずに必要な部分のコピーを取り寄せる方法です。複写料金・送料は本人負担となります。参考カウンターで直接申し込むか、My JWULISからwebでも申込可能です。

③図書館間相互貸借(図書のみ)

図書館を通して他館から借りることができます。対象資料は図書のみです。図書館として借りた資料ですので、館内閲覧のみとなります。往復の送料は本人負担となります。参考カウンターで直接申し込むか、My JWULISからwebでも申込可能です。

④購入希望申込み

入手までの時間は、その本が和書か洋書か、出版されてからどのくらい経っているかによって異なります。参考カウンターで直接申し込むか、My JWULISからwebでも申込可能です。

他大学等の所蔵館を探すときは、CiNii Booksや他大学のOPACなどから調べられます。

○方法についてのご相談、お申し込みは参考係で受け付けています。

OPACからCiNii Books検索へ

なし、NII検索へ (他大学検索)

画面表示の変化に注意！

16

国立情報学研究所(NII)のCiNii Booksでは、他大学の資料が探せます。

本学の所蔵も登録していますが、本学の所蔵がすべて検索できるわけではありませんので、まず本学のOPACを検索してから、CiNii Booksを検索してください。

OPAC検索をして所蔵がなければ、そこから続けてNIIのCiNii Books検索(他大学検索)ができます。

☆著作権の遵守（引用、複写など）

- ・引用・・・出典明記
- ・複写・・・著作権法31条

17

著作権は遵守してください。

文献をご自分の論文中に引用する場合は、出典を明記するのが原則です。

複写については著作権法上、31条で図書館での複写が許されているのですが、その場合でも図書は半分以下、雑誌論文は1論文の全体が可能などの条件があります。図書館内で複写を行うときは、複写機そばにおいてある「複写申請書」に記入してください。

3.事柄やデータについての調査

参考図書（レファレンス・ブック）

参考図書コーナー・・・各種の辞書、事典、年鑑、ハンドブック
地図、索引、書誌など。

◇オンラインの調査ツール

JapanKnowledge Lib(世界大百科事典、国史大辞典
日本国語大辞典 など)

Oxford English Dictionary

朝日新聞クロスサーチ（朝日新聞） ヨミダス（読売新聞）

The New York Times

理科年表 など

18

知りたい事柄や、必要なデータについて調べるための資料を、参考図書(レファレンス・ブック)と呼んでいます。

インターネット情報は、玉石混淆です。信頼できる情報を選び出す必要があります。典拠(出典)や提供元が明示されている情報を選択するのがひとつの目安です。

2階の参考図書コーナーには、各種の辞書・事典類、地図、索引、書誌、などの参考図書がそろっています。

オンラインの主な調査ツールとしては、上記などのコンテンツがあります。

「JapanKnowledge Lib」というプラットフォームからは、「世界大百科事典」、「国史大辞典」、「日本国語大辞典」などの事典類を横断検索できます。

参考図書やデータベースの使い方など、わからないことがありましたら、参考係までお尋ねください。

図書館フロア

入口

- 4階：上代タノ平和文庫
- 3階：和書・洋書（社会科学）
- 2階：参考図書 ★参考係
- 1階：和書・洋書（芸術）
- B1階：和書・洋書・和洋雑誌

19

【図書館フロア】

参考図書は入口を入ったフロアにあります。参考カウンターもこの階ですので、分からないことがありましたら参考係にお尋ねください。

蔵書検索等のための情報検索コーナーもここに 있습니다。

図書館では、出版年が新しい和書を、3階、1階、地下1階の固定書架へ配置しました。洋書の多くと、和・洋雑誌、出版年が古い和書は、地下1階の集密書架へ収められています。

西生田保存書庫の資料も利用できます。取り寄せる場合は、図書はOPACの検索結果からwebで、雑誌は地下1階カウンターで受付けます。

貸出規則は、大学院生は20冊30日となります。雑誌の夜間貸出もできます。

参考係受付時間

● 参考質問など

平日

10 : 00～16 : 30

土曜日

10 : 00～11 : 50

資料集めは、なるべく早く、時間にゆとりをもって始めましょう。資料によっては、その所在を調べたり、新しく購入するために、思わぬ時間がかかることがあります。

20

参考係の受付時間は、このようになっています。

長期休暇中などは変更がありますので、ホームページで確認してください。

資料集めは、時間と労力がかかります。早めにゆとりをもってはじめてください。

図書館利用の詳しい案内については、「図書館のしおり」をご覧ください。